

## 小諸新校 第五回ワークショップ

小諸新校の設計、ワークショップを経てどう変わった？



小諸高校と小諸商業高校が一体になり、新校として生まれ変わる小諸新校プロジェクトの第五回目ワークショップとして、こもろプラザ 2F 会議室 1~3 にて、ワークショップ「小諸新校の設計、ワークショップを経てどう変わった？」が開催されました。参加者は、小諸商業高校/小諸高校の関係者の他、地域の方のご参加もいただき、小諸新校の設計を担当する通称「NOKS」から、西澤徹夫建築事務所 (N)、奥山尚史建築設計事務所 (O)、小坂森中建築 (K)、都市機能計画室 (代表榊原の S) からそれぞれメンバーがお話を聞くようなかたちで進みました。

各学校の教員・生徒のみなさんと実施した第二回目のワークショップ、地域住民のみなさんを中心に開催した第三回のワークショップ、そしてその結果を反映し既存校舎改修案を検討した第四回のワークショップを踏まえ、新たに制作した模型を中心にしてワークショップが進みました。



グループワークでは、計画をより具体的に練り上げていくため、「もし~だったら？」という仮定のもと、4 つのお題を用意し、議論していきました。それが、「A / 地域連携協働室と卓球室が吹抜けで繋がっているとしたら、どんな使い方ができると思いますか?」「B / 音楽ホールを音楽以外に使うことができるとしたら、どんな使い方ができると思いますか?」「C / 地域の人も学校の中に入ってこられるとしたら、どうしたらより地域の人が入りやすくなると思いますか?」「D / メディアセンターが開放されているとしたら、どんなことができると日常的に来たくなりますか?」の 4 つです。



今回初めてご参加の方もおられたため、まずは NOKS 都市機能計画室の榊原から、これまでのワークショップではどのような議論をしてきたのかを説明し、その後、NOKS 奥山尚史建築設計事務所の奥山から、ワークショップでいただいたご意見をどのように整理し、プロポーザルの段階で提案していたプランからどのように変化していったのかをスライドと、模型を使って説明していきました。



各グループでは、学生さんの身になったり、自らが学校に入り込んでいる姿を想像しながら、建設的な議論をおこない提案を投げかけてくださいました。次回のワークショップが計画段階では最後の機会となりますので、これまでの経過をしっかりと伝え、広くたくさんの方のご参加を期待したいと思います。

こもろプラザ 2F  
市民交流センター  
会議室 1~3

2023

05

29

MON

17:00

|

19:00

● 次回 / ワークショップ 6  
新しい高校、どうなりますか?

2023 年 6 月 10 日

時間 : 15:00 - 17:00 会場 : 相生会館

● お問い合わせ

【主催】長野県教育委員会

【企画運営】西澤奥山小坂森中共同企業体 + 株式会社都市機能計画室 (通称: NOKS)

【問い合わせ】e-mail : komoro.workshop@gmail.com